



ブータンとカンボジアのシックスセンスズが再オープン 両国ならではの貴重な体験を満喫できるサステナブルな滞在を提供

2022年11月

パンデミックは、世界の旅行業に大きな打撃を与えましたが、観光を再考しリセットする機会をもたらした希望の光となりました。観光産業を主要産業とするカンボジアとブータンは、大規模なツアーから、貴重で有意義な本物体験を重視する観光政策へと移行しています。世界のトレンドとも一致する政策の転換は、経済的發展のみならず環境への配慮と国民生活の向上も同時に目指しています。

シックスセンスズ ブータンの魅力

ブータンの観光戦略「high-value, low-volume tourism（大量送客重視ではなく旅行の価値観を高めることを目的とした政策）」は、同王国の伝統、文化、環境を守りながら、インフラの向上、若い世代に対し幅広い可能性と機会の提供、危機に備えた体制構築のための政策に投資することを目指しています。「Sustainable Development Fee（持続可能な国土開発費、観光税）」を含む観光政策は、国土の70%を占める森林など、天然資源の保護も目的としています。ブータンの魅力はその王国の美しさであり、又シックスセンスズブータンにご滞在いただくことによって、ガイド、ホテルスタッフ、地元の人々との深いつながりがゲストの再訪を促します。

王国の西部と中央部の谷に点在するシックスセンスズ ブータンの個性豊かな5軒のロッジは、同国固有のスピリチュアリティ、伝統、ホスピタリティを反映しています。丘の中腹に建つシックスセンスズ ティンパーからは、首都ティンパーの街を一望できます。“水田の上を飛ぶ農家”の愛称で親しまれるシックスセンスズ プナカは、壮麗なプナカ・ゾン（城）のすぐ近くです。石積み造りが特徴的なシックスセンスズ パロは、5軒のロッジの中でも特に美しい景観を誇り、眺望を最大限お楽しみいただけるよう設計されています。魅惑的なブータン中央部に位置するシックスセンスズ ガンテは、聖なる鳥であるオグロズルが冬を過ごす場所としても有名です。“森の中の森”というユニークなコンセプトのシックスセンスズ ブムタンは、信仰の中心地として知られるブムタンの神聖なモニュメント、修道院、冬祭りの見学に出かける拠点として絶好のロケーションです。

ゲストは、シックスセンスズ ブータンの旅“Khamzas（ハムサ）”として、5つの異なる谷に建つロッジをお好みに合わせて周遊することが出来ます。ゲストエクスペリエンスメーカー（バトラー）と、運転手がハムサをサポートします。11日間かけてブータンを楽しむ「[10泊ハムサ](#)」は、パロ空港に着いた瞬間から王国の深い魅力に触れられる旅がスタートし、ブータン観光に外せない名所から、まだあまり知られていない穴場まで、見どころが目白押しです。

シックスセンスズ ブータンの総支配人のアンドリュー・ウィフェンは、「リゾートが再オープンし、ゲストの皆さまに知られざるブータンの魅力をご紹介できることを大変喜ばしく思います。氷河の谷、田園地帯、人里離れた山間部の集落を通り抜け、メモリアルチョルテン（第三代国王記念仏塔）でティンパーの市民と一緒に練り歩いたり、崖の上に建立されたタクツァン僧院（タイガーネスト修道院）までトレッキングしたり、若い僧侶と一緒に朝食やサッカーをしたりする経験は、忘れられない思い出になるでしょう。そして、ロッジに戻り、プールでリフレッシュし、地元の伝統料理を楽しんだ後は、シックスセンスズ スパで至福のトリートメントをお楽しみください。」と、述べています。

クリスマスシーズンに合わせて営業を再開するシックスセンス クラベイアイランド カンボジア

パンデミックからの回復を図るカンボジアは、高付加価値旅行の振興に力を注いでいます。カンボジアには、アンコールワットで有名なシェムリアップのみならず、美しい海岸エリアや自然保護区、そして数多くの遺跡と文化遺産があり、シックスセンス クラベイアイランドよりこれらの名所に簡単にアクセスすることが出来ます。リゾートへは、シアヌークビル国際空港より専用船着き場へ車で 10 分、そしてボートに乗り換え 15 分の乗船時間で到着します。ゲストは、美味しい食事はもちろん、文化体験から、ウェルネス、スポーツまで、多彩なアクティビティをお楽しみいただけます。

2022年12月2日より営業を再開するシックスセンス クラベイアイランドは、地元の人々との交流や、野生動物を含む自然との触れ合いを重視した新しいコミュニティ体験を提供します。2022年11月30日までにご予約をいただいた方を対象とした「[フェスティブ・ゲートウェイ・プロモーション](#)」では、ベストフレキシブルレートよりさらに 20%割引した料金をご利用いただけます。

充実したアメニティとゲストサービスを完備した 40 室のプールヴィラを擁する当リゾートは、離島ならではの極上の隠れ家です。島の恵みを生かした癒しと若返りを図るセラピーを取り揃えるスパのほか、ゲストのお好みに合わせたアクティビティーのアレンジも可能です。オーガニック菜園訪問では、農産物の収穫を体験した後、ゲスト自ら収穫した食材を使用したランチをお召し上がりいただけます。「フック、ライン、キャッチ体験」では、環境に配慮した釣り糸を使用します。胡椒の産地として有名なカンポット州への「スパイス・トレイル・トリップ」は、昔ながらの高床式家屋と田園風景、ラプランテーション農園での胡椒を生かしたランチがハイライトです。クメール伝統料理のクッキングクラスでは、何世紀にも渡り受け継がれてきた料理のコツを学ぶことが出来ます。

プールヴィラは、2名様でのご利用に理想的な「ハイダウェイ」から、眺望の良い高台に位置する「オーシャン」、ご家族やご友人とのグループ旅行に最適な「オーシャンフロント・デュプレックス」まで、幅広いタイプをご用意しています。最大6名様まで宿泊が可能なデュプレックスタイプは、2階に分かれた間取りが、高いプライバシーを確保します。島の西側に建つ「ビーチ・リトリート」は、最大5名様まで宿泊が可能で、その名の通り、プライベートビーチ付きです。ゆっくりお寛ぎいただける広いサンデッキは、屋外での食事場所としても最適です。

シックスセンス クラベイアイランドの総支配人のアティーブ・シュレスタは、12月からの営業再開について次のように述べています。「気温と湿度が下がる12月から2月は、昼の時間も長く、ご滞在に理想的な季節と言えるでしょう。クラベイ島の自然に囲まれながらのんびり過ごしたり、日光浴を楽しんだり、開放的な海岸沿いでのダイニングを堪能したり、思い思いのスタイルでリゾートステイを満喫していただけます。ルーフトップのヨガ専用パビリオンでのモーニングヨガ、島のジャングルで行うエクササイズ、寺院巡り、ハイキング、日帰りツアーなど、リゾート内外、水陸問わず、幅広いアクティビティもお楽しみいただけます。「エクスペリエンスセンター」が、周辺の島を巡るボートトリップを含め、ゲストのご要望に合わせて各種体験を手配します。美しい星空の下映画鑑賞を楽しめる野外シネマも開催しています。また、お子様連れの家族旅行先としても人気の当リゾートは、4歳から12歳までを対象としたキッズクラブに加え、お子様が大好きなホームメイドアイスクリームやジェラードをインフィニティープール横に位置する「ダブルディップ・ハンガアウト」にてご提供しています。



各地域の文化と景観に溶け込むようにデザインされた5軒のシックスセンス ブータン
[高解像度の画像はこちら](#)



南国の島の絶景の中に佇むシックスセンス クラベアイランド カンボジア
[高解像度の画像はこちら](#)

About Six Senses

Six Senses: 現在 17 ヶ国、21 軒のリゾートとホテルを運営しています。このほか、35 軒の開発プロジェクトも進行中です。IHG Hotels & Resorts ファミリーの一員であるシックスセンスは、地域コミュニティとの共生、サステナビリティ、エモーショナル・ホスピタリティ、ウェルネス、独創性にあふれた特別な体験に対する徹底したコミットメントで、世界をリードしています。極上の離島リゾート、山岳リトリート、アーバンホテルなど、いずれのプロパティにおいても、旅の真の目的を感じることが出来き、ゲスト自身や周囲の人々、ゲストを取り巻く世界とのつながりを深めることができるよう、感覚を呼び覚ますことをビジョンとしています。

Six Senses Residences: オーナーの個性が反映された快適なプライベートヴィラやアパートメントで、シックスセンスならではのリゾートライフをお楽しみいただけます。世界中のリゾートでの特別なステータスを含む多彩な特典が付いたレジデンスは、何世代にもわたり価値が高まっていく長期的な投資です。

Six Senses Spas: 全てのシックスセンスのリゾートとホテルに併設されているほか、独立型のスパも展開しています。感性と感覚を大切にしたローテクな要素と、ハイテクな技術の両方を兼ね備え、ホリスティックウェルネス、統合医療、健康長寿のためのメニューを幅広く提供しています。

(2022年6月末現在)

リゾートの予約：0120-677-651 (IHG 内)

問い合わせ：japan@sixsenses.com (日本語対応)

メディア関連の問い合わせ：ケントス・ネットワーク 03-3403-5328 / info@kentosnetwork.co.jp